

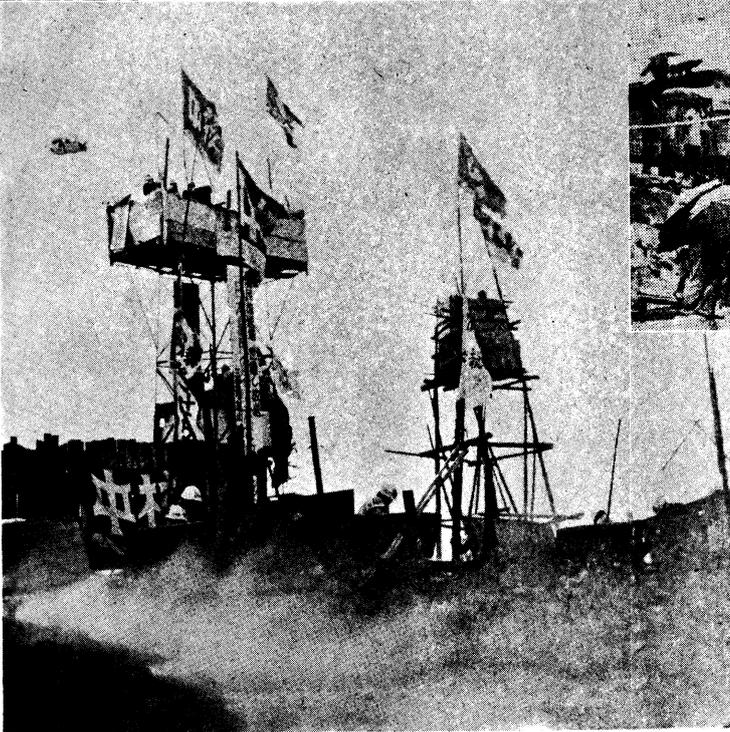
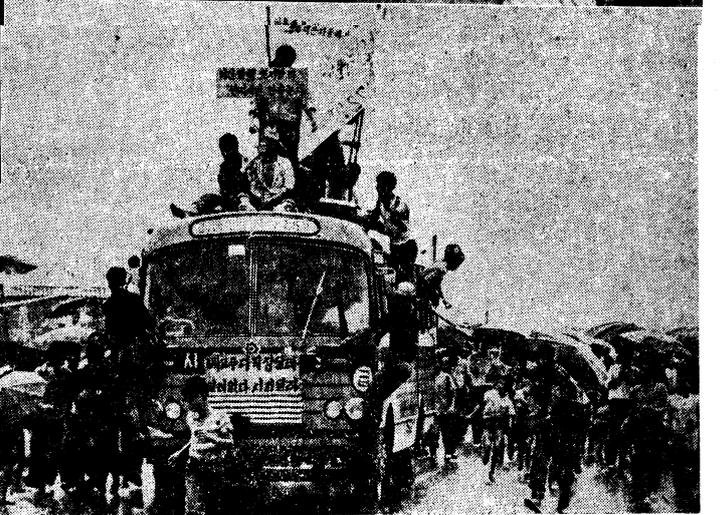


世界革命

世界社会主義合衆国樹立をめざし
万国の労働者団結せよ!
全世界に新しい共産党を組織せよ!
日本革命的共産主義者同盟
（第四インターナショナル日本支部）

1972年1月1日(土) 第258・9合併号(毎月1・11・21日発行)

(昭和44年6月24日第三種郵便物認可) 発行 新時代社 東京都港区芝5-13-17



新年特集号

- 二・三 第四インターナショナル
現段階と組織的任務(酒井与七)
- 四・五 第五回同盟全国大会へのアピ
ール―「アジア革命の勝利を
めざし労働人民の多数派へ」
- 六・七 沖繩闘争―新たな情勢・新
たな任務(在沖繩臨時組織委員
会)
- 八 三里塚現闘団よりの新年のアピ
ール(六月開港阻止へ向けて)
- 九 いわき高校生運動の経過と展望
- 十 よみがえるトロツキーの遺言・書
評(スターリニズム生成の構造
―徳浅起男著) (織田進)
- 十一 インド亜大陸革命に勝利せよ
(高山剛)
- 十二 アジアに強固な第四インターナ
ショナルを

第四インターナショナルを建設せよ――

よみがえるトロツキーの遺言 湯浅氏「スターリニズムの構造」に寄せて

織田 進

(一) 湯浅氏は「スターリニズムの構造」(以下「構造」)において、トロツキーの遺言を「スターリニズムの構造」に寄せて、その本質を明らかにしようとしている。これは、トロツキーの遺言を、単なる過去の遺産としてではなく、現在の世界革命の指針として捉えている点に、著者の意図が窺われる。

(二) 湯浅氏は、スターリニズムの構造を、レーニン主義の発展と、トロツキー主義の発展とに分けて論じている。レーニン主義は、プロレタリア革命の理論を確立したが、その実践は、ブルジョア的改良主義の道に陥った。一方、トロツキー主義は、レーニン主義の真の継承者として、世界革命の道に歩みだした。

(三) 湯浅氏は、スターリニズムの構造を、レーニン主義の発展と、トロツキー主義の発展とに分けて論じている。レーニン主義は、プロレタリア革命の理論を確立したが、その実践は、ブルジョア的改良主義の道に陥った。一方、トロツキー主義は、レーニン主義の真の継承者として、世界革命の道に歩みだした。

(四) 湯浅氏は、スターリニズムの構造を、レーニン主義の発展と、トロツキー主義の発展とに分けて論じている。レーニン主義は、プロレタリア革命の理論を確立したが、その実践は、ブルジョア的改良主義の道に陥った。一方、トロツキー主義は、レーニン主義の真の継承者として、世界革命の道に歩みだした。

(五) 湯浅氏は、スターリニズムの構造を、レーニン主義の発展と、トロツキー主義の発展とに分けて論じている。レーニン主義は、プロレタリア革命の理論を確立したが、その実践は、ブルジョア的改良主義の道に陥った。一方、トロツキー主義は、レーニン主義の真の継承者として、世界革命の道に歩みだした。

書評



湯浅進著
スターリニズム生成の構造
カリスティニスムの構造
湯浅進著

レーニンの死とトロツキーの遺言。ロシア革命後、レーニン主義は自己を刷新し、トロツキー主義へと発展した。レーニン主義は、ブルジョア的改良主義の道に陥った。一方、トロツキー主義は、レーニン主義の真の継承者として、世界革命の道に歩みだした。

レーニンの死とトロツキーの遺言。ロシア革命後、レーニン主義は自己を刷新し、トロツキー主義へと発展した。レーニン主義は、ブルジョア的改良主義の道に陥った。一方、トロツキー主義は、レーニン主義の真の継承者として、世界革命の道に歩みだした。

湯浅氏は「構造」において、レーニン主義の発展と、トロツキー主義の発展とに分けて論じている。レーニン主義は、プロレタリア革命の理論を確立したが、その実践は、ブルジョア的改良主義の道に陥った。一方、トロツキー主義は、レーニン主義の真の継承者として、世界革命の道に歩みだした。

湯浅氏は「構造」において、レーニン主義の発展と、トロツキー主義の発展とに分けて論じている。レーニン主義は、プロレタリア革命の理論を確立したが、その実践は、ブルジョア的改良主義の道に陥った。一方、トロツキー主義は、レーニン主義の真の継承者として、世界革命の道に歩みだした。

湯浅氏は「構造」において、レーニン主義の発展と、トロツキー主義の発展とに分けて論じている。レーニン主義は、プロレタリア革命の理論を確立したが、その実践は、ブルジョア的改良主義の道に陥った。一方、トロツキー主義は、レーニン主義の真の継承者として、世界革命の道に歩みだした。

湯浅氏は「構造」において、レーニン主義の発展と、トロツキー主義の発展とに分けて論じている。レーニン主義は、プロレタリア革命の理論を確立したが、その実践は、ブルジョア的改良主義の道に陥った。一方、トロツキー主義は、レーニン主義の真の継承者として、世界革命の道に歩みだした。

湯浅氏は「構造」において、レーニン主義の発展と、トロツキー主義の発展とに分けて論じている。レーニン主義は、プロレタリア革命の理論を確立したが、その実践は、ブルジョア的改良主義の道に陥った。一方、トロツキー主義は、レーニン主義の真の継承者として、世界革命の道に歩みだした。

湯浅氏は「構造」において、レーニン主義の発展と、トロツキー主義の発展とに分けて論じている。レーニン主義は、プロレタリア革命の理論を確立したが、その実践は、ブルジョア的改良主義の道に陥った。一方、トロツキー主義は、レーニン主義の真の継承者として、世界革命の道に歩みだした。

湯浅氏は「構造」において、レーニン主義の発展と、トロツキー主義の発展とに分けて論じている。レーニン主義は、プロレタリア革命の理論を確立したが、その実践は、ブルジョア的改良主義の道に陥った。一方、トロツキー主義は、レーニン主義の真の継承者として、世界革命の道に歩みだした。

湯浅氏は「構造」において、レーニン主義の発展と、トロツキー主義の発展とに分けて論じている。レーニン主義は、プロレタリア革命の理論を確立したが、その実践は、ブルジョア的改良主義の道に陥った。一方、トロツキー主義は、レーニン主義の真の継承者として、世界革命の道に歩みだした。

湯浅氏は「構造」において、レーニン主義の発展と、トロツキー主義の発展とに分けて論じている。レーニン主義は、プロレタリア革命の理論を確立したが、その実践は、ブルジョア的改良主義の道に陥った。一方、トロツキー主義は、レーニン主義の真の継承者として、世界革命の道に歩みだした。

インド亜大陸革命に勝利せよ!

インド軍即時撤退 アフミ政府打倒

真の労働農民自決権を

われわれの分析は、とりわけインド軍とその従者アフミ臨時政府は、その反革命軍としての姿を現わしはじめた。ベンガル人民が自身の力で、ゲリラ戦争を中絶して形成した武装力はやインド軍の西進を阻止し、そのためにインド軍に対する攻撃を組織し、今や決定的なことは反革命インド軍の即時撤退を要求し、そのためにインド軍に対する攻撃を組織し、今や決定的なことは反革命アフミ政府を打倒するために闘いぬくことである。ベンガル労働農民の永久革命のために、インド軍大陸革命の勝利のために最後まで闘いぬく。

東パキスタンの政府軍は、その反革命軍としての姿を現わしはじめた。ベンガル人民が自身の力で、ゲリラ戦争を中絶して形成した武装力はやインド軍の西進を阻止し、そのためにインド軍に対する攻撃を組織し、今や決定的なことは反革命アフミ政府を打倒するために闘いぬくことである。ベンガル労働農民の永久革命のために、インド軍大陸革命の勝利のために最後まで闘いぬく。

北ヴェトナム

ベンガル解放闘争支持を表明

北ヴェトナムの革命軍は、ベンガル解放闘争を支持し、その勝利を期す。北ヴェトナムの革命軍は、ベンガル解放闘争を支持し、その勝利を期す。北ヴェトナムの革命軍は、ベンガル解放闘争を支持し、その勝利を期す。

インド軍の撤退を要求し、そのためにインド軍に対する攻撃を組織し、今や決定的なことは反革命アフミ政府を打倒するために闘いぬくことである。ベンガル労働農民の永久革命のために、インド軍大陸革命の勝利のために最後まで闘いぬく。

国際革命評論 No.7

特集・現代における民族問題

民族自決とマルクス主義 吉蔵 力蔵

インド亜大陸の革命と反革命 山本 久

アイルランド民族解放闘争の発展とその展望 葉野 寺 巨

ハンガリー・デンマーク民族解放闘争の展開 綱領 策 編

新時代社出版案内

¥一五〇

（一九七二年一月）

